

平成 18 年 12 月 19 日

茨城県知事 橋本 昌 殿

かしてつ応援団団長 鬼沢友里
(鹿島鉄道沿線中高生徒会連絡会)

「鹿島鉄道線」の運行継続のためのお願いと 「かしてつ応援団」のお約束

日頃より、私たちの大切な交通手段である鹿島鉄道やバスに物心両面のご支援をいただき、ありがとうございます。また、8月25日には直接私たちのために時間をさいいただき、暖かい言葉をかけて下さりありがとうございました。知事さんのおかげで私たち高校生や中学生も安心して学校に通うことができます。

さて、鹿島鉄道株式会社は11月19日に、「鹿島鉄道線」からの事業撤退を最終的に発表しました。茨城県や沿線の4つの市などの強い要請を受け入れてくれなかったことは、私たちにとっても大変残念なことでした。

鹿島鉄道株式会社が鉄道事業から撤退するとはいえ、石岡市と鉾田市を結ぶ「鹿島鉄道線」は私たち高校生はもちろんのこと、年間80万人、1日2千人を超える利用者にとって欠かせない公共交通機関です。もし廃線になってしまえば、現在の高校1・2年生の通学に大きな支障が出てしまいますし、来年受験を迎える中学3年生の高校の選択も大変になってしまいます。また、8月の「かしてつ祭り」には4千人が参加し、「再生基金の予約」には1600人が応募するなど、利用しやすい鉄道であれば、乗客増が見込めます。

幸い、新しい鉄道事業者を公募して条件が満たされれば、「鹿島鉄道線」の運行が継続できる道が開かれ、2つの事業者が立候補して鹿島鉄道対策協議会の審査を受けています。そこでお願いですが、新しい事業者による「鹿島鉄道線の再生」を実現して下さい。また新しい事業者が認められた場合には、「鹿島鉄道線」のスムーズな運行継続のために、関東鉄道株式会社に対して全面的な協力を要請していただきたいのです。たとえば、3月31日に廃止が予定されていますが、新事業者が運行を引き継げるようになるには1年程度かかると聞きますので、鹿島鉄道株式会社に4月1日からも運行を継続してもらう必要があります。ぜひ、関東鉄道株式会社に対して、社会的な責任として「鹿島鉄道線」の運行を継続するように、要請して下さい。

私たち「かしてつ応援団」も「鹿島鉄道線の再生」のために、利用者を増やすなどの努力をしていきますので、よろしくお願ひします。

1 お願ひしたいこと

- ① 「鹿島鉄道線の再生」のために、新しい事業者を決めて下さい
- ② 「鹿島鉄道線」の新しい事業者が決まった場合は、関東鉄道株式会社に対して全面的な協力を要請して下さい。

4月1日からの鹿島鉄道株式会社による運行継続など

- ③ 「鹿島鉄道線」の新しい事業者が決まらなかった場合は、沿線4市と共に代替バスなど私たちの交通手段の確保に、力を尽くして下さい。

2 8月から12月までの応援団の活動

- ① かしてつ祭り（8月27日） … 沿線でのイベント、100円フリー切符
4千人の参加者
- ② 小川高校、石岡商業高校などの文化祭でPR（10月）
- ③ 鹿島鉄道対策協議会への説明会と公聴会実施の要望（11月15日）
- ④ 常陸小川駅のクリスマスツリー設置とイルミネーション飾り（12月）
- ⑤ 銚田駅のイルミネーション飾り … 地域のみなさんと共に
- ⑥ 第4回茨城県「体験学習」発表コンクールに出場 … 県教育長賞を受賞

3 かしてつ応援団のこれからの活動

(1) かしてつ応援団の3つの約束

- ① 通学利用者と一般利用者を増やすため努力します。
- ② 学校の活動で鹿島鉄道を活用します。
- ③ 鹿島鉄道の再生に協力し、活性化に向けて努力します。

(2) 通学利用者を増やすための取り組み

① 高校生ができること

- ア いろいろな機会に、利用を呼びかけます。
定期券購入、ミニ回数券活用
- イ バイク通学よりも鹿島鉄道の利用を呼びかけます。
バイクは駅までの「パークアンドライド」での利用
- ウ 中学生にも高校生になってからの通学利用を呼びかけます。
- エ 親や先生など身近な大人に利用を呼びかけます。
- オ 大人と一緒に、利用促進策などを話し合います。

② 大人と一緒にできること

- ア 懸賞付き定期券など、特典付き定期券の販売
- イ 片道定期券をつくる。中高生向けのフリー切符を販売する。
- ウ 料金を安くする … 現在「石岡－銚田」運賃はJRの2倍、通学定期は4倍
- エ ダイヤを使いやすくする。
- オ サービスをよくする。
- カ 駅のトイレを改良するなど、駅をきれいにする。駅に公共施設をつくる。
- キ 主な駅に駐車場や駐輪場を整備し、車利用者に対して「パークアンドライド」の利用をよびかける。
- ク 常磐線とのダイヤの利便性を広く知らせて、常磐線利用者に対して鹿島鉄道利用を勧める。
- ケ 駅からのバスを整備する
- コ 意見箱などを設置し、利用者の声を聞く。